

6. 長期経営目標実現に向けて

# 地球にやさしく豊かな社会の実現に向けた道のり

企業活動そのものを通して社会的課題解決、持続可能な社会の実現に貢献

ミネベアミツミは、経営の本質は「サステナビリティ (持続可能性)」であるという信念のもと、将来に向けたさらなる当社の成長と地球・社会の持続可能な発展の両立を目指した経営理念を掲げています。経営戦略においては、「Eco/Efficiency」を重視する「QCDESS<sup>®</sup>」戦略を100周年に向けた基礎固めとして掲げています。経営の重要課題である「マテリアリティ」では、「地球環境課題解決への貢献」「社会を支える高品質な精密部品の創出」、そして「従業員の力を最大化」をテーマに人材育成やダイバーシティの推進などボトムアップをはかる活動も推進していきます。これらの施策により、企業活動そのものを通して、社会的課題の解決、持続可能な社会の発展に尽力してまいります。

## 経営理念

(成長と持続可能性への貢献に対する基本的な考え方)

より良き品を、より早く、より多く、  
より安く、より賢くつくることで  
持続可能かつ地球にやさしく  
豊かな社会の実現に貢献する

## 経営の基本方針

(経営理念を実現するための社員の行動指針)

社は「五つの心得」に基づいた透明度の高い経営

1. 従業員が誇りを持てる会社でなければならない
2. お客様の信頼を得なければならない
3. 株主の皆様のご期待に応えなければならない
4. 地域社会に歓迎されなければならない
5. 国際社会の発展に貢献しなければならない

## コーポレートスローガン

(成長と持続可能性実現のための方策)

常識を超えた「違い」による新しい価値の創造  
Passion to Create Value through Difference

## 経営戦略

コア事業の多角化と「相合」によるシナジー

「相合」による差別化

オーガニック(自律)成長、M&Aに加え、社会的課題解決製品の開発と部品供給で成長を加速

「QCDESS」戦略の推進

社長メッセージ P.3-8 CFOメッセージ P.11-16

## マテリアリティ(重要課題)

重要テーマ1  
地球環境課題解決への貢献

重要テーマ2  
社会を支える高品質な精密部品の創出

重要テーマ3  
従業員の力を最大化

マテリアリティ(重要課題)の詳細 P.31-32

## 人材戦略

1. リーダーを育成・獲得
2. 技術者を育成・獲得
3. 人材の相合で組織の力を最大化

人材開発担当役員メッセージ P.9-10 人的資本 P.47-50

## 経営目標 (2029年3月期まで)

売上高 **2.5**兆円  
and/or  
営業利益 **2,500**億円  
EPS成長率+15%以上  
CAGR ROE15%以上

## 環境目標

- 製品によるCO<sub>2</sub>排出削減貢献量  
2031年3月期 約**230**万トン  
(2021年3月期比)
- グリーンプロダクツ売上高比率  
2029年3月期 **90%**以上
- 温室効果ガス排出量  
2031年3月期 総量▲**30%**  
(2021年3月期比)

環境への取り組み P.57-62

## 当社が求める 人材の育成・獲得

- 大局を見据え、豊かな構想力と実行力を持って事業を強化・進化させるリーダー
- 技術の深化・相合で社会的課題解決に果敢に挑戦する技術者

会社としての  
サステナビリティ

地球・社会の  
サステナビリティ

サステナビリティの考え方 P.31

## コーポレート・ガバナンス

コーポレート・ガバナンス P.71-80